



北海道教育大学

芸術・スポーツキャラバン2024



in 鷹栖

【吹奏楽】モリネッリ：ニューヨークからの四つの絵 第1楽章、第4楽章 ほか
 【弦楽アンサンブル】グリーグ：組曲「ホルベアの時代より」
 【オーケストラ】ワーグナー：ニュールンベルクのマイスターズンガー
 第一幕への前奏曲 ほか

※内容は都合により変更となる場合があります

入場無料
 未就学児入場可
 事前申込優先
定員500名
 ※空席がある場合のみ
 当日受付可

2024年9月29日(日)

たかすメロディーホール (上川郡鷹栖町南2条4丁目1-1)

吹奏楽・弦楽・オーケストラ コンサート 開場13:00 開演14:00

【指揮】渡部 謙一 (北海道教育大学岩見沢校准教授)
 【オーケストラ・コンサートマスター】長岡 聡季 (北海道教育大学岩見沢校教授)
 【サクソフォン独奏】佐藤 淳一 (北海道教育大学旭川校准教授)
 【演奏】北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツ文化学科 音楽文化専攻

コンサート



子ども向け体験会

楽器体験会



開演1時間前から楽器体験を行います。普段触れることができない楽器に触れて、実際に音を出してみよう！

Nチャレンジ



素早さを「楽しく」測る体力テスト「Nチャレンジ」を体験！何度も挑戦して、より早いタイムが出せるように頑張ろう！参加者にはプレゼントがあるよ！

【主催】北海道教育大学 【後援】鷹栖町、鷹栖町教育委員会
 【お問い合わせ】北海道教育大学岩見沢校 広報・連携推進グループ
 TEL：0126-32-0312(平日8:30~17:15) FAX：0126-32-0251 E-mail：iwa-koho@j.hokkyodai.ac.jp
 HP：<https://www.hokkyodai.ac.jp/iwa> (北海道教育大学岩見沢校)

芸術・スポーツキャラバンとは？

北海道教育大学芸術・スポーツ文化学科（岩見沢校）では、音楽・美術・スポーツを通して人々や地域を元気にするプログラム・企画を提供しています。芸術・スポーツキャラバンは、音楽・美術・スポーツの原点とも言える「あそび」の要素を取り入れた体験プログラムとして、地域の小・中学生はもちろん、大人にも気軽に芸術やスポーツに触れていただける融合型プロジェクトです。子どもたちの豊かな感受性や創造性を育むとともに、表現することの面白さや多様性、体を動かすことの楽しさや爽快感を味わってもらい、地域の芸術・スポーツ文化の醸成に貢献したいと考えています。

開 催 内 容

☆ミュージックキャラバン 各会場 定員500名（事前申込優先）

開場 13:00 開演 14:00

岩見沢校で音楽を専門に学ぶ学生たちによる吹奏楽、弦楽アンサンブル及びオーケストラの演奏を行います。

申 込 方 法

【申込代表者の氏名（ふりがな）・メールアドレス・電話番号・お住まいの市町村・同伴者がいる場合は同伴者の人数】を添えて、以下の(1)～(3)のいずれかの方法により、**9月24日（火）**までにお申込みください。

- (1) 専用フォーム（Googleフォーム）⇒QRコード読みまたはURL入力の上、必要事項を入力して送信してください。
- (2) FAX 0126-32-0251
- (3) 電話 0126-32-0312（平日8:30～17:15）



URL <https://forms.gle/M9HhDnsFzDRjbsERA>

※定員に達した場合は締切前に申込受付を終了する場合があります。
※空席がある場合は当日受付を行いますので、直接会場へお越しください。
※整理券やチケットの発券はありません。当日会場の受付にて、申込時のお名前をお知らせください。

☆Nチャレンジ（スポーツキャラバン）※小学生以下対象（事前申込不要・雨天中止）

開催時間 10:00～14:00

ミニハードルやスラロームが設置されたN字型のコースを走行することで、アジリティ（敏しょう性）能力を測定する「Nチャレンジ」を体験！測定結果はその場で集計されますので、すぐに自分の結果を知ることができます。何度もチャレンジして、より早いタイムが出せるように頑張りましょう！

出演者紹介

指揮 渡舘 謙一



北海道教育大学岩見沢校准教授。東京芸術大学卒業。ロータリー財団奨学生として米国メリーランド大学大学院にて修士課程修了。イーストマン音楽院博士課程進学。デンマーク政府奨学生として日本人として初めてデンマーク王立音楽アカデミー留学。
第4回レオナルド・ファルコニー・ユーフォニアム・コンクールにおいて日本人初の第1位受賞。アマチュア吹奏楽団の最高峰ヤマハ吹奏楽団浜松第三代常任指揮者に就任。後に名誉指揮者となる。
前・日本音楽芸術学会副会長。日本ユーフォニアム・チューバ協会理事。

サクソフォン独奏 佐藤 淳一



北海道教育大学旭川校准教授。洗足学園音楽大学を経て、同大学大学院管打楽器専攻首席修了。東京芸術大学大学院音楽研究科博士後期課程修了。「ルチアーノ・ベリオの肖像」と題した一連のリサイタル・シリーズと博士論文によりサクソフォン領域において日本初の博士号を取得。在学中から演奏活動を開始し、東京オペラシティ文化財団主催「B→C リサイタル」に出演するなど活躍する。海外における活動も多く、2012年にはサクソフォン・カルテットで台湾各地をツアー演奏したほか、2015年にフランス・ストラスブールで開催された「ワールド・サクソフォン・コンGRESS」ではJacobTVへの委嘱作品「Ticking Time」を世界初演し絶賛を博した。また、これまでパリ国立高等音楽院やマンハッタン音楽院、台北芸術大学、モンクレア州立大学など国内外の大学・音楽院でのマスタークラスやレクチャー、コンサートを多数行っている。
サクソフォンを宗貞啓二、大和田雅洋、富岡和男、平野公崇の各氏に師事。日本サクソフォン協会運営委員、セルマー・アーティスト。

オーケストラ・コンサートマスター 長岡 聡季



北海道教育大学岩見沢校教授。東京芸術大学、同大学院修士課程を経て、室内楽科博士後期課程修了。ヴァイオリンを磯恒男、高橋孝子、大谷康子、若松夏美、岡山潔、松原勝也、ヴァルター・フォルヒャートの各氏に師事。指揮法を松尾葉子、山田和樹の各氏に、合唱指揮、舞台語音を大島博氏に師事。
ヴァイオリン奏者として各国の音楽祭に招聘され、台湾で数回のリサイタルを行うなど国際的に活動。横浜シフォニエッタのシーズンメンバー及びコンサートマスターを務め、神奈川フィルハーモニー管弦楽団など各地のオーケストラにてゲスト・コンサートマスターを務めている。

【注意事項】

- 小学生以下のお子様をお連れの場合は保護者同伴でご来場ください。
- 演奏中を含め、イベント開催中に会場風景等の写真・動画撮影を行います。撮影したものは大学のホームページやSNS、次回以降のチラシ、本学事業報告書、岩見沢校公式YouTube等で使用することがありますので、予めご了承ください。
- 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北海道教育大学保有個人情報管理規則」に基づき、保護に万全を期します。申込時及び当日受付時に取得した個人情報は、「芸術・スポーツキャラバン」に関する業務（名簿作成、調査研究等）に利用します。
- 開催内容に変更等があった場合はホームページでも周知しますので、念のため来場前に岩見沢校ホームページで最新情報をご確認ください。